

**アジア最高峰のバスケットボールリーグ「東アジアスーパーリーグ (EASL)」**  
**EASL 創設・中国圏代表チーム「バイエリアドラゴンズ」が元 NBA の 2 選手**  
**アンドリュー・ニコルソン選手とマイルズ・パウエル選手と契約**

**EASL シーズン 1 および PBA のコミッショナーズカップに向けてチームを強化**  
**来年 1 月、同じグループ B の宇都宮ブレックスがホームアンドアウェイで対戦予定**

アジア最高峰のバスケットボールリーグ「東アジアスーパーリーグ」(East Asia Super League、以下「EASL」)は、EASL の中華圏代表チームとして創設した「バイエリアドラゴンズ」がアンドリュー・ニコルソン選手とマイルズ・パウエル選手の元 NBA の 2 選手と契約したことを発表しました。EASL 2022-23 シーズンとフィリピンバスケットボール協会 (PBA) コミッショナーズカップに向けて、チーム強化を目指します。

ニコルソン選手とパウエル選手は、10 月に開催される EASL の試合でバイエリアドラゴンズのユニフォームを着る初の外国籍選手となる予定です。カナダ出身のニコルソン選手は、フォワードとして NBA ではオーランド・マジック、ワシントン・ウィザーズ、ブルックリン・ネッツで 5 シーズンを過ごしました。NBA でのルーキーシーズンでは、1 試合 16 分未満で平均 7.8 得点を記録し、75 試合に出場しました。チーム CANADA の一員として複数の国際大会でのプレーし、国際試合での経験が豊富です。直近では、韓国バスケットボールリーグ (KBL) の大邱 KOGAS ベガサスでプレーしていました。アメリカ出身で 25 歳のマイルズ・パウエル選手は、ガードとして 2021 年にフィラデルフィア・76ers とツーウェイ契約を結び、14 試合に出場しました。2019 年にペルーで開催されたパンアメリカン競技大会にチーム USA として参加し、銅メダルを獲得した経歴を持ちます。EASL 参加のために新たに結成されたバイエリアドラゴンズは、2 人の元 NBA 選手をクラブに迎え入れ、シーズン 1 での優勝を目指します。



バイエリアドラゴンズは、先月フィリピン・マニラにて開催された EASL 2022-23 シーズンのグループ分け抽選会にて、「B.LEAGUE 2021-22 シーズン」年間優勝チームである宇都宮ブレックスと同じ、「グループ B」に選ばれています。宇都宮ブレックスは、2023 年 1 月 4 日 (水) にアウェイ戦、1 月 25 日 (水) にホーム戦で対戦を予定しています。

バイエリアドラゴンズは、香港バスケットボール協会（HKBA）とバスケットボールの世界統括団体である FIBA の支援のもとに、中華圏の代表として EASL の試合に参加するために 2021 年に香港で設立され、主に中国本土、香港、チャイニーズ・タイペイ、マカオの選手によって構成されているチームです。今年 3 月、ホーム地域である香港での新型コロナウイルス感染症による移動制限のため、クラブの拠点を一時的にフィリピンのマニラに移し、約 20 年ぶりの PBA のゲストクラブとしてコミッショナーズカップに参加することを発表しました。初代ヘッドコーチには、オーストラリア代表チームを史上初のオリンピックメダル（2020 年東京オリンピック・銅メダル）に導いた経歴を持つ、アジア太平洋地域のバスケットボール界を牽引するブライアン・ゴージャン氏と 2 シーズンの契約を締結しています。

EASL の CEO マット・ベイヤー氏は以下の通りコメントしています。

「先月、10 人のロスターが発表されたとき、チームはすでに大きな話題となりました。今回、このようなトップの外国籍選手が加入したことでバイエリアドラゴンズは世界中のファンの注目を集めることになるでしょう。」

次回の PBA コミッショナーズカップの開幕は、9 月 21 日を予定しています。EASL の初回ホーム&アウェイ方式のシーズンは、8 チームで 10 月に開幕します。前シーズンの日本 B.LEAGUE、韓国 KBL、フィリピン PBA の優勝と準優勝チームが EASL へ出場します。中華圏からは、バイエリアドラゴンズと P. LEAGUE+ の優勝チームが出場する予定です。

## ■東アジアスーパーリーグ（EASL）について

2016 年に設立された東アジアスーパーリーグ（EASL）のミッションは、アジアのプレミアバスケットボールリーグとして地域のスポーツを盛り上げていくことです。EASL は、バスケットボールの世界統括団体である FIBA と 10 年間の独占契約を結び、FIBA Asia の承認を得て運営を行う、地域初のプロバスケットボールリーグです。日本の「B.LEAGUE」、韓国の「KBL」、フィリピンの「PBA」からそれぞれ前シーズンの優勝チームと準優勝チームが出場、また中華圏からは、新たに結成された「バイエリアドラゴンズ」とチャイニーズ・タイペイの「P. LEAGUE+」の優勝チームが出場します。8 チームが 4 チームずつの 2 つのグループに分かれて総当たり戦形式で対戦します。各チームは、2022 年 10 月から 2023 年 2 月までのグループステージ中に、ホームアンドアウェイで 6 試合ずつ戦い、毎回水曜日の夜に EASL グループステージの合計 24 試合が行われます。各グループの上位 2 チームがファイナル 4 に進み、2023 年 3 月に EASL 初優勝を目指し、トーナメント形式で戦います。

EASL は、香港に本社を置き、広州、マカオ、マニラ、ソウル、上海、台北、東京に拠点を置いています。東アジアスーパーリーグに関する情報は [www.easl.basketball](http://www.easl.basketball) をご覧ください。